

# 教育委員会 6 月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 6月定例会

2 会議の期日 令和5年6月23日(金)

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 大会議室

4 会議に出席した委員・教育長

教育長	山口 暁夫
委員(教育長職務代理者)	高橋 久夫
委員	山口 貴美子
委員	湯本 茂夫
委員	石田 優子

5 会議に出席した職員

こども未来課長	山本 伸一
生涯学習課長	須崎 幸夫
六合こども未来係長兼六合生涯学習係長	中沢 芳宏
総務係長	外丸 綾子

6 議 題

議案第1号	令和5年度教育費予算の補正について
議案第2号	中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会委員の一部変更について
議案第3号	令和5年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)「古典の日制定記念 人形芝居公演」の後援について

7 協議事項

- (1) 六合中学校の在り方について
- (2) 部活動の地域移行について
- (3) その他

8 その他

- (1) 問題行動及び適応指導教室「虹」、日本語サポート教室「未来」の状況について
- (2) 6月定例町議会について
- (3) 中之条中学校の女子制服について

(4) その他

9 事務連絡

- ・ 7月定例会 7月14日(金) 午前9時30分から ツインプラザ 大会議室

10 開会

午後1時25分、教育長、教育委員会会議の開会を宣す。  
教育長より開会の挨拶。

11 会議録署名委員の指名

こども未来課長が今回の会議の会議録署名委員に、湯本茂夫委員を指名

12 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

13 会議録の承認

5月定例会会議録について、全員異議なく承認

14 報告事項

(1) 教育長等執務報告

- ・ 教育長より、令和5年5月20日から7月14日までの行事等について報告  
(町議会定例会、町教育研究所総会、郡教育委員会連絡協議会、郡社会教育振興会、教科書採択協議会、社会教育委員会・人権教育推進委員会、中之条中学校計画訪問、校園所長会議、六合中学校計画訪問、中之条地区学校運営協議会、沢田幼稚園計画訪問、六合小学校計画訪問、六合地区学校運営協議会、奨学金貸付審議会、県へき地教育振興会、アウトメディア推進委員会・いじめ防止等のための連絡協議会、教育支援委員会、郡教育長会議、県市町村教育長研修会、県教育長人事会議、給食センター運営委員会、次回定例教育委員会など)

(2) 諸報告

- ・ 教育長より、計画訪問について、管内小・中学校の修学旅行の実施について、コミュニティ・スクールの開始について報告

15 会議における議事の経過及び発言趣旨

**議案第1号 令和5年度教育費予算の補正について**

生涯学習課長、こども未来課長、議案資料について説明

- ・ 生涯学習課：ツインプラザ図書館の外壁及び屋根改修工事監理業務委託料の増額を計上した。  
また、六合体育館の床塗装に必要な修繕料を新たに計上した。

- ・こども未来課：民生費において保育所広域入所委託料を増額計上した。教育費においては、中之条中学校の会計年度任用職員の人件費、六合地区給食配送車の修繕料、六合こども園の施設修繕料、中之条小学校給食センターの備品購入費等を増額計上した。

異議なく資料のとおり承認

議案第2号 中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会委員の一部変更について

生涯学習課長、議案資料について説明

- ・議会議員の変更と人事異動に伴い、構成員の変更があった。

異議なく資料のとおり承認

議案第3号 令和5年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

「古典の日制定記念 人形芝居公演」の後援について

生涯学習課長、議案資料について説明

- ・公益財団法人群馬県教育文化事業団が実施する事業である。
- ・古典の日が制定されたことを記念して、地域の伝統芸能を通して古典に親しみ、伝統文化への意識高揚を図るため、県内で活躍する人形芝居の公演を開催する。

異議なく資料のとおり承認

## 16 協議事項

### (1) 六合中学校の在り方について

こども未来課長、資料について説明

近隣町村への教育事務の委託を検討していくにあたり、制度の概要や手続き方法、他の自治体の事例などを確認のうえ、今後の進め方について協議いただきたい。

(山口委員)

まず、町として六合中学校の事務委託を相手側にしっかりとお願いをしていくことが大事  
(高橋職務代理者)

この資料を見て、事務委託を多くの自治体が入力していることに驚いた。給食など一部分だけでも可能であることから、この制度はもっと活用した方が良いと感じた。

(湯本委員)

受け入れる側がどのように感じるかが大事であると思うので、慎重に進めていただきたい。相手側の意向もあり難しいかと思うが、大まかでもスケジュールを示せないか。保護者の都合等もあるので、できればタイムスケジュールを組めれば、相手先も進めやすいのではないかと。

(石田委員)

少人数で学ぶ良さもあるが、教育活動に競争原理が生まれ、部活動の選択肢が広がる点はメリットが大きいと感じる。

## (2) 部活動の地域移行について

こども未来課長、資料について説明

- ・部活動の地域移行に関し、郡内町村の担当課長レベルで情報交換会が開催され、郡内で足並みを揃えてできることなどについて協議されたので、その内容を情報共有させていただく。
- ・各町村の現状と課題が示されたが、学校規模や部活動の状況、環境などが違うため課題は異なっている。
- ・クラブチームなど、学校の部活動とは違う活動に参加している生徒が多く、生徒間の格差が生じている町村もある。
- ・郡内では、スクールバスで通学している生徒も多く、地域移行となる受け皿が見つかって送迎が課題となる。送迎を生徒自身や家庭の対応とすれば、参加できる生徒と参加できない生徒が生じ格差に繋がる。
- ・部活動指導員の要領・要綱が整備されている町村は3町村あり、婦恋村では令和8年度までに全ての部活動に導入する予定とのことである。中之条町では、まだ検討されていない。

(山口委員)

市町村によって規模も抱えている課題も全く違う。先生方の学校現場からの意見を聴いてみたい。

(高橋職務代理者)

人口の多い地域では指導者数も多いが、山間部では受け皿も少なく、指導者の確保が難しい。

(湯本委員)

部活動指導員制度は、生徒指導への対応など責任が重いことから、実際には指導員への負担が大きいと考える。しかし、導入している町村でうまく機能しているのであれば、中之条町でも参考にすると良いのではないかと考える。部活動の地域移行は、当町では課題が多く難しいが、部活動指導員制度ならば、ある程度は子どもたちの選択肢も広がり、指導者も確保できて学校にとっても良い面があり、有効な方策だと考える。

(教育長)

部活動指導員は、任務が重いうえに本来の仕事を持ちつつ指導に当たらなければならないことから、人材確保の面が大きな課題かと感じている。安全面や事故対応等、現場では顧問の教諭との連携が非常に重要である。引き続き情報収集を行ってまいりたい。

## (3) その他

なし

○午後2時55分：休憩

○午前3時05分：再開

## 17 その他

(1) 問題行動及び適応指導教室「虹」、日本語サポート教室「未来」の状況について

こども未来課長、資料について説明。5月の実績が報告された。

(2) 6月定例町議会について

- ・一般議案、一般質問、文教民生常任委員会での各議員からの質問と答弁の内容について報告
- ・こども未来課長より資料について説明

(緊急事態の際や長期休校における子どもの居場所について、中学生の制服について、制服のリユースについて、教職員の勤務時間の管理方法について、教職員への労働基準法の適用について、六合中学校の在り方の検討の経緯について、適応指導教室「虹」を視察)

- ・生涯学習課長より資料について説明

(中之条町ツインプラザ外壁及び屋根改修工事(図書館棟)請負契約の締結について、アウトメディアについて、ツインプラザ外壁及び屋根工事の時期について、アウトメディアの取り組みに対する教育長の捉え方について、アウトメディアの講演会について、まちなか5時間リレーマラソンの運営について、忍者資料について、博物館ミュゼの企画展を視察)

(3) 中之条中学校の女子制服について

こども未来課長より説明

- ・女子生徒の制服のスラックスの導入について

ジェンダー問題等への配慮や女子生徒の防寒対策を考慮する目的で、六合中学校では4月から導入しており、中之条中学校でも10月からの導入に向け進めている。

(4) その他

なし

## 18 事務連絡

7月定例会 7月14日(金) 午前9時30分から ツインプラザ 大会議室

## 19 閉会の宣言

午後3時30分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

## 20 議決事項

議案第1号 令和5年度教育費予算の補正について

議案第2号 中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会委員の一部変更について

議案第 3 号 令和 5 年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）「古典の日制定記念 人形芝居公演」の後援について

（ 承 認 ）